

令和5年度 第2回 辻堂まちづくり会議 次第

日 時：2023年5月25日（木）13:30～15:00

会 場：辻堂市民センター ホール

1 前回会議議事録の確認について

2 議 題

(1) 部会等報告について

ア 暮らし安心・安全部会（5/11）

イ 辻堂交流部会（5/11）

ウ 福祉部会（5/18）

エ 広報委員会（5/18）

3 その他

(1) 6月3日(土)「辻堂の海を守ろう！～SUPでSDGs体験～」役割分担について

(2) 「みんなで美化キャンペーン」参加者について

ア 7月12日(水)13:30～ 湘南ニコニコロード

イ 7月15日(土) 9:00～ ポケットパーク

(3) その他

4 今後の予定

●第47回ゴミゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験

5月28日（日）午前9時から

●駅前掲示板 6月1日（月）暮らし安心・安全部会2人

●辻堂の海を守ろう！～SUPでSDGs体験～

6月3日（土）9時30分から

●辻堂朝市 6月8日、22日（木）辻堂交流部会3人

○辻堂交流部会 6月 8日（木）10時00分から

○暮らし安心・安全部会 6月 8日（木）13時30分から

○広報委員会 6月15日（木） 9時30分から

○福祉部会 6月15日（木）13時30分から

○第3回辻堂まちづくり会議 6月22日（木）13時30分から

（二部構成）

以 上

日時	2023年4月27日(木) 13:30 ~ 16:15		
場所	辻堂市民センター ホール		
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 齋間委員 <input checked="" type="checkbox"/> 橋本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鷹野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 片桐委員 <input checked="" type="checkbox"/> 高野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(秀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 堀川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 芳山委員	<input type="checkbox"/> 小川副会長 <input type="checkbox"/> 赤塚委員 <input checked="" type="checkbox"/> 和田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 近藤委員 <input type="checkbox"/> 大橋委員 <input checked="" type="checkbox"/> 松尾委員 <input checked="" type="checkbox"/> 村上委員 <input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 千葉委員	<input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 山田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(紀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 秋葉委員 <input checked="" type="checkbox"/> 中野委員 <input type="checkbox"/> 富田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 池本委員 <input type="checkbox"/> 鶴田委員
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 横田センター長 <input checked="" type="checkbox"/> 片山	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 古河	<input checked="" type="checkbox"/> 松本 <input checked="" type="checkbox"/> 狩野尾 <input checked="" type="checkbox"/> 新倉 <input type="checkbox"/> 宮木
議題等	<p>第一部 委員と市長との意見交換</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 市長あいさつ 3 出席者紹介 4 委員から自己紹介 5 市長から施政方針について 6 意見交換 7 市民自治、地域共生社会推進室から 8 閉会 <p>第二部 全体会議</p> <p>◎ 委員の変更について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 前回会議議事録の確認について 2 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 部会等報告について <ol style="list-style-type: none"> ア 暮らし安心・安全部会 (4/13) イ 辻堂交流部会 (4/13) ウ 福祉部会 (4/20) エ 広報委員会 (4/20) 3 その他 4 今後の予定 		
資料	<p>第一部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度施政方針について <p>第二部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度委員名簿 ・令和4年度第12回辻堂まちづくり会議議事録 ・令和5年度第1回暮らし安心・安全部会議事録 ・第47回ゴミゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験 チラシ 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・第47回ゴミゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験 実施要領 ・令和5年度第1回くらし安心・安全部会議事録 ・令和5年度第1回辻堂交流部会議事録 ・辻堂写真館 チラシ ・辻堂の海を守ろう！SUPでSDGs体験 チラシ ・令和5年度第1回福祉部会議事録 ・令和5年度第1回広報委員会会議事録
傍聴者	0人

【議事録】

第一部 委員と市長との意見交換

市出席者	鈴木市長、和田副市長、宮治副市長、宮原企画政策部長、斎藤防災安全部長、川口市民自治部長、佐藤福祉部長、玉井地域共生社会推進室長
市民自治部	日原参事、森市民自治推進課主幹、堀井補佐
地域共生社会推進室	渡邊主任
藤沢市社会福祉協議会	平井常務、樋口課長

- 1 開会
進行 横田センター長
- 2 市長あいさつ
鈴木市長が挨拶をおこなった。
- 3 出席者紹介
横田センター長の進行で市出席者の紹介を行った。
- 4 委員から自己紹介
山田委員から順に自己紹介を行った。
- 5 市長から施政方針・辻堂地区の事業について
鈴木市長がパワーポイント「令和5年度施政方針について」に基づき施政方針について説明を行った。
- 6 意見交換
詳細については、別紙「意見交換実施記録」のとおり
- 7 市民自治、地域共生社会推進室から
 - ・市民自治部職員による自己紹介
 - ・地域共生社会推進室職員による自己紹介
 - ・藤沢市社会福祉協議会による自己紹介
- 8 閉会

第二部 全体会議

(進行 中丸主幹)

○開会前確認

- (1) 会議の成立に関する報告
- (2) 資料の確認
- (3) 傍聴の取扱いについて

◎委員の変更について

- ・今年度から委員となった村上委員に、委嘱をおこなった。
- ・横田センター長より、事務局職員の紹介を行った。

1 前回会議議事録の確認について

資料のとおり

2 議題

(1) 部会等報告について

ア 暮らし安心・安全部会 (4/13)

山田部会長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・3車線化地下道、海浜公園通り、コミュニティバスといった課題があったかと思うが、南北の話は問題としないのか。(吉田秀委員)
- SONYが関係していることもあり、部会やまちづくり会議だけでは何とかしようとしてもどうにもならない。(山田部会長)
- ・自分たちの活動を、積極的にHPに載せていけるとよいと思う。(尾崎会長)
- ・5/28 実施予定の第47回ゴミゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験について、サポーターを12名程度募集した。
- 部会からは秋葉委員(東)、赤塚委員(西)の2名が出席。
- 齋間委員、近藤委員、村上委員、山下委員、吉田秀委員、秋山委員

イ 交流部会

秋山部会長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・湘南工科大学授業参加協力への出席をお願いした。
- 吉田秀委員、千葉委員、芳山委員
- ・サップでゴミ拾いについて、現在辻堂海岸で実際にやっているのか。(山田委員)
- 鶴田委員が所属しているチームで実際に行っている。(事務局)
- ・次の全体会議で6月3日(土)当日の協力者を募る。

ウ 福祉部会

池本部会長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・ヤングケアラーについて、任期の残期間を心配した記載があるが、大事な事なので、次期委員に宿題が残ったとしても、今できることを進めるべきだと思う。(齋間委員)
- ・民生委員と小学校教諭との懇談会で話に出たが、学校では把握しているものであっても、民生委員としてその人にアプローチする手段がまったくないという課題があるので、まちづくり会議としてできることが考えられなかった。(近藤委員)

- ・非常に難しい問題だと思う。把握ができなければ啓発活動でも、気付いたときに行ってはどうか。(齋間委員)
- ・子ども相手の事業について、地域の祭りの日程と重複するものがあるが、会場の関係でこういう日程になっているのか。重ならないような配慮が出来ないか。(山田委員)

→会場の空き状況で設定している。(事務局)

エ 広報委員会

尾崎会長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・公民館まつりについて、前は初めてでみんなわからなかったが、反省点を踏まえて前に進めていると思う。(千葉委員)
 - ・各部会に広報担当者をとあるが、何をするのか。(千葉委員)
- 各部会で担当している活動について、フェイスブックやHPに取り上げたい記事を広報委員会に伝えてほしいということ。(尾崎会長)

3 その他

●名札の作成について (秋山副会長)

交流部会の活動として戸別訪問や企業に話をしに行く際、自分の写真付身分証明書(首かけタイプ)を提示し、まちづくり委員であることを分かってもらう必要があると感じた。明治地区の方が持っているのを見て、やはり必要だと思った。作成について賛否を確認したい。

- ・あった方がよいと感じる。(交流部会複数委員)
 - ・必要性を感じたことがない。必要な人だけ作ってはどうか。(齋間委員)
 - ・写真はいらぬのではないか。(堀川委員)
 - ・事業の時はポロシャツやビブスでよい。(近藤委員)
 - ・民生委員は写真付きの身分証明があるが、戸別訪問の際につけている。(近藤委員)
 - ・戸別訪問以外に身分証明書は使っていない。個別に名刺を作ってもらった。(松尾委員)
- まちづくり委員とわかる簡単な首かけ名札(写真無し)を必要な方の分だけ、事務局で作成することになった。

- 春の全国交通安全運動街頭キャンペーンを5/12(金)14:00から辻堂駅にて行う。参加できる方は協力をお願いしたい。当日直接お越しくください。(事務局)

4 今後の予定

- ・駅前掲示板 5月1日(月)福祉部会2人
- ・辻堂朝市 5月11日、25日(木)福祉部会3人
- ・くらし安心・安全部会 5月11日(木)13時30分から
- ・辻堂交流部会 5月11日(木)10時00分から
- ・広報委員会 5月18日(木)9時30分から
- ・福祉部会 5月18日(木)13時30分から
- ・第2回辻堂まちづくり会議 5月25日(木)13時30分から
(二部構成)

以 上

令和5年度 市民と市長との意見交換 実施記録

辻堂地区

日時：2023年4月27日（木）13：30～14：45

場所：辻堂市民センター ホール

出席者：委員27人

鈴木市長、和田副市長、宮治副市長、市民自治部長、

辻堂市民センター長ほか職員11人

傍聴者：0人

主な発言は次のとおり。

	発言内容	関係課
①	旧辻堂市民センターは地域で再利用はできないのか。売却の予定はわかっているが、地域で活用していくことは不可能なのか。	市民自治推進課
	売却の方向で調整しているが、境界が確定できていないため、時期が延びてしまっている。地域での利活用の要望も認識している。期間を区切ってトライアルするという手段はある。庁内で改めて検討させていただきたい。（和田副市長） 施設を建てる時には、借金をして新しいものを建て、古い施設を売却してそのお金を生み出すように考えて計画を立てている。地元の要望を無視するわけではないが、借金として残ってしまうという点は理解していただきたい。（宮治副市長）	
②	湘南工科大学は、風致地区のため高さ制限があり、上に伸ばすことが不可能となっている。人口が増える中、広域避難場所になっている。学校や地域のために、この問題は何とかならないか。	建築指導課、 防災政策課、 危機管理課

令和5年度 市民と市長との意見交換 実施記録

	<p>湘南工科大学は、この度、チームふじさわ2020の管理・運営をお手伝いしていただけることになり、いい関係になっている。また、地域貢献の部署も作られていたり、コロナワクチン接種会場にもなっていたりしている。こういうことを大事にしながら、より愛着の持てる地域に開かれた取組について、大学をサポートしながら一緒にやっていけたらと思う。(鈴木市長)</p> <p>風致地区15mの高さ制限には、例外は作れない。海岸沿いのきれいな景色が湘南海岸の魅力で、それを守るために地区設定をしている。(宮治副市長)</p> <p>津波避難施設については、市の建物については率先して整備を行っており、民間や学校についても同様のお願いをしている。近隣住民・観光客が即座に安全な場所へ避難できるよう、外階段の設置などの補助金メニューを活用していただきながら進めていきたい。ふじさわ防災ナビに記載の想定される津波の高さに加え、漂流物との緩衝空間も加えて高さを設ける必要がある。(斎藤防災安全部長)</p>	
③	<p>自転車のマナーについて、辻堂駅前の一方通行で逆走が増えている非常に危険。ヘルメットは普及しているが、どうやったら解決していけるか。</p> <p>対策として、自転車通行帯である青い矢のマークの普及を進めている。そのエリアに駐車をされると意味がなくなるため、駐車をしないように呼びかけも合わせて行っている。(宮治副市長)</p> <p>警察とともにソフト面の整備も行っている。ヘルメット着用は死亡事故防止に有効な対策であるため、チラシを各市民センターに配架するなど、ソフト面を推進している。(斎藤防災安全部長)</p>	防犯交通安全課

令和5年度 市民と市長との意見交換 実施記録

④	<p>SSTには自治会はあるが、住んでいる方は自治会に参加していないという声がある。また、若い人がいなくなってしまうようにしていかないといけないと思っている。市として対策や地域との連携を考えていただきたい。</p> <p>自治会活動などに参画してもらえるように、管理会社経由で働きかけていくことは可能だと思う。市民自治部と調整をしながら進めていきたい。(和田副市長)</p>	市民自治推進課
⑤	<p>辻堂海浜公園について、津波避難所となる構造物を設置したいとの要望があるが、県の管轄になっており、意見交換ができていない。</p> <p>要望は県のほうに伝えている。(宮治副市長)</p> <p>現状では、134号線をまたぐトンネルの上が津波避難場所という考え方である。県有施設に対しては、津波避難施設を多く設置してもらうようにこれからも依頼をしていく。(斎藤防災安全部長)</p>	防災政策課、危機管理課
⑥	<p>AEDについて、現在はスマホのアプリで一番近いAEDを探せるようになっている。ここからもう一歩進んで、地域内で特定の地点を決めて、有事の際はAEDを搭載したドローンをそこに飛ばすような仕組みが構築できないか。</p> <p>また、スマートウォッチの心電図の性能が良くなってきているので、そこで異常があった場合に、その信号を緊急発信できるような仕組みづくりが出来ないか。</p> <p>デジタル化がどんどん進んでいる昨今の状況を考えれば、今すぐには不可能でも、遠くない未来で実現していけると思う。消防では、ドローンを購入して火災の際には上空から現場の状況が確認できるようにするなど、すでにドローン活用を実現させている施策もある。(鈴木市長)</p>	消防総務課 救命救急課

令和5年度 市民と市長との意見交換 実施記録

<p>⑦</p>	<p>民生委員として福祉施設に視察に行った際、訓練の一環で、趣味で作成したものを販売したり、チラシを作製したりなどの単価の低い仕事しかないように感じる。市役所分庁舎1階には販売スペースがあるが、広さも限られている。市ではいろいろな事業を主催・共催でやっているが、その際の記念品やお菓子の贈呈にこれらものも使ってもらえないか。利用者がカタログから選べるような仕組みにしておけば、1つではなく他にどんなものがあるかの周知にもつながっていくし、作成側も付加価値の高いものを作成していけるようになるのではないか。検討いただきたい。</p> <p>活動自体があまり一般市民に情報が行き届いていないことは課題として認識している。広報の一環にもなると思うので、各部局で共有して、今のアイデアが実現していけるか検討する。(和田副市長)</p>	<p>高齢者支援課 障がい者支援課 他全庁</p>
<p>⑧</p>	<p>辻堂小学校は1300に迫る生徒数で新年度が始まった。母親も外で働く人が多くなってきている中で、放課後の居場所としての児童館等が定員オーバーで入れなくなっている。子育て家庭への支援として、給付だけのおさまるのか疑問で、預け先が確保できなければ、働きに出ることができないと思う。また、藤沢市では待機児童0を達成しているとのことだが、職員不足で施設定員をフルに使えていない現状があるが、保育施設や保育士の増員はどう考えているか。</p>	<p>教育総務課、 学務保健課、 子育て企画課、 保育課、 青少年課</p>

令和5年度 市民と市長との意見交換 実施記録

	<p>総合的に子育て環境を良くしていこうとしている。なかでも保育士や放課後児童クラブなどは、常に課題を抽出して解決していく方針で取り組んでいる。(鈴木市長)</p> <p>保育園については、必ずしも希望の園ではない、保育士がいればもっと預かることができるといったケースもあることは承知している。保育士を取り合いになっている現状がある。藤沢市でも人材の確保をするための支援をしているが、追い付いていない。引き続き処遇の拡充・見直しを行い、改善に努める。(宮治副市長)</p> <p>放課後児童クラブについては、待機児童が発生しているのは承知している。常時募集しているけれども、場所や事業者が見つからないなどの問題はあがるが、少しでも増やそうと取り組んでいる。(宮治副市長)</p> <p>辻堂小学校については、学区の見直しや一時的な分校作成などを考えており、今年中に案が出てくると思う。子どもたちが少しでも過ごしやすいように、環境づくりを進めていく。(宮治副市長)</p>	
<p>⑨</p>	<p>本庁から計画道路の説明に来て、城南のバイパスから辻堂東町交差点辺りへ4車線の道路を通すと聞いたが、人口は必ず減っていくのに、大きな道路を通す計画はいかなものか。</p> <p>藤沢インターの完成で交通が増えることが予想される。辻堂地区には渋滞問題があると認識している。県道なので市の直接の事業ではないが、地元の方のご意見を受け止めながら、県と慎重に調整して進めていきたい。(鈴木市長)</p>	

令和5年度 第2回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)5月11日(木) 13時30分～15時45分

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 委員: 赤塚委員、山田委員、齋間委員、秋葉委員、小川委員、鷹野委員
事務局: 中丸、新倉、宮木

- (議題等)
- 1 湘南工科大学「社会貢献活動」実施日程等について
 - 2 第47回ゴミゼロキャンペーン&津波避難体験について
 - 3 交通安全マップについて
 - 4 令和5年度くらし安心安全部会事業計画について
 - 5 その他

1 湘南工科大学「社会貢献活動」実施日程等について

→事務局から実施計画表について説明をおこなった。

→担当は鷹野委員にお願いして、他の委員は都合のつくときに参加をお願いします。

(意見等)

- ・まちづくり会議くらし安心・安全部会が受け入れ窓口なので都合がつくときに、参加してほしい。
チームレスキューは6回目だが、記録が残っていない。今後防災の活動テキストとして記録としたい。
- ・チームレスキューの日程は決定か。
→日程は決定である。
- ・チームレスキューとは事業名か。カタカナ表記と英語表記があるが違いは。
→チームレスキューは辻堂青少年会館で毎年開催している講座である。表記についてはカタカナ表記が正しいので訂正する。

2 第47回ゴミゼロキャンペーン&津波避難体験について

→事務局から実施要領について説明をおこなった。

(意見等)

- ・当日事務局から何を受け取るのか。
→ビブスと横断旗をお渡しする。
- ・ゴミゼロクリーンキャンペーンを西会場で行い津波避難体験では東会場に行く予定なので、ビブス等西会場にもって来てほしい。
→了解した。
- ・津波避難体験東会場のメディカルビルの屋上は何人はいれるのか。
→収容人数150人階段が狭いので、参加人数をみて下で説明して順番に上がってもらうなど考えたい。
→メディカルビルがメンテナンス中のため足場が組んであるので注意してほしい。

3 交通安全マップについて

→事務局から2017年～2022年までのデータを紙ベースでいただいたことを報告した。

(意見等)

- ・小川委員にひな形を作っていただき、担当年を決めて各委員で入力し今年度中に完成したい。

4 令和5年度くらし安心安全部会事業計画について

→事務局から、前回の意見を踏まえ修正した予定表について説明を行った。

(意見等)

- ・子どもの見守り事業にについて、防犯協会の総会で意見は出たか。
- 安全安心まちづくり旬間の一環として、下校時の声掛けを行う予定である。
- ・子どもの見守りは他団体と重なっているのではないか。
- 防犯協会の予定を確認して検討していきたい。
- ・昭和通りの歩道について、セットバックしているところや、空き家が多い。昭和通りの住民の意向調査をしてみてもどうか。
- ・意向調査の結果と、交通事故情報をからめて藤沢市に提言したい。
- ・昭和通りの歩道について、藤沢市の考えを聞きたい。
- ・街頭キャンペーンはいつ行うのか。
- 5月12日14時から辻堂駅で行う。参加をお願いしたい。
- ・自転車マナーアップ研修は、アンケートの質問に対する回答がまだないため。次の部会では、回答をもらい、報告書を完成させたい。
- 次回の部会までにアンケートの回答をいただく。
- ・5月は自転車マナーアップ強化月間であるが、広報に少し記事がのっているだけで、自転車無料点検が平日昼間に1回あるだけである。これでいいのか。今年だけのことではなく毎年のことなので考えてほしい。
- 交対協の考えを聞いて検討していきたい。
- ・地区内小学校の協力について、辻堂小学校だけでよいか。
- 今年度の地区内小学校の協力について、辻小に確認している。今年度辻小がなければ、昨年度末八松小から急遽依頼があり対応したので、八松小に確認をしたい。

5 その他

- ・防犯対策システムの登録について全体会議で周知してほしい。
- 了解した。
- ・青少年指導員の研修会で出口先生の話がよかった。

○駅前掲示板	6/ 1 (木) 9:30～	担当：赤塚委員・鷹野委員
○辻堂朝市当番	7/13 (木) 8:00～	担当：赤塚委員・秋葉委員・鷹野委員
	7/27 (木) 8:00～	担当：小川委員・秋葉委員・鷹野委員

以上

【次回部会日程】

日時：2023年(令和5年)6月8日(木)
13時30分～15時

令和5年度 第2回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)5月11日(木) 10時~12時30分

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 1 委員 …秋山部会長、和田委員、吉田(紀)委員、片桐委員、吉田(秀)委員
久保田委員、堀川委員、鶴田委員、芳山委員
2 事務局 …片山、狩野尾

(議題等) 1 湘南工科大学授業参加協力
2 TSUJIDOギャラリーについて
3 辻堂の海を守ろう~SUPでSDGs体験~について
4 みんなで美化キャンペーンについて
5 その他

(議題)

1 湘南工科大学授業参加協力

実施日時及び参加者の最終確認を行った。

日時: 5月22日(月) 10時30分~ ※集合10時15分正門前

参加者: 和田委員、吉田(秀)委員、堀川委員、千葉委員、芳山委員

2 TSUJIDOギャラリーについて

辻堂市民センターの2階廊下を使って、学校・公民館サークル・地域団体の展示を行うTSUJIDOギャラリーを開始し、辻堂寫眞館が地域団体枠で展示されていることを報告した。

TSUJIDOギャラリーとして辻堂寫眞館が展示されるにあたり、展示エリアに限りがあるため今後作成する原稿は枚数が8枚になるという制約が生じるものの、他の展示を見に来た方にも辻堂寫眞館を見ていただける相乗効果があることを説明した。

また、以前から検討されていたアンケートボックスの設置も、TSUJIDOギャラリーとして展示されるにあたり、実現したことを報告した。

【ご意見等】

- ・アンケートの項目について、何で知ったかについては学校だよりも必要ではないか。
- ・ギャラリーと聞くと、テーマに沿った一貫性のある展示がされていたり、額縁やタイトルがある印象を受ける。場所の提供だけではなく、ギャラリーとするならばそういった見せ方の用意も主催者側として必要ではないか。
- ・現状の吊り下げ式だと展示作業がしにくいので、壁にボードを付けたりして展示のしやすさに工夫が必要ではないか。額付きのボードであればギャラリーらしさも演出できると思う。
- ・ギャラリーらしさを追求するのが難しい場合、ネーミングを変えるというのも1つの方法だが、学校で制作されたすべての作品ではなく、選ばれた作品のみが展示されているので、ネーミングはそのままに、TSUJIDOギャラリーに展示されたことが1つのステータスになるような企画になると嬉しい。

- ・学校の展示がされていることを踏まえ、子どもたちが見に来ることを意識し、今後は読み仮名が必要になるのではないかな。
- ・1階から2階の会場へ誘導する仕組みが目立たないので、目につくところに置くか、もっと大きくする必要があるのではないかな。

→いただいたご意見をもとに、予算も踏まえながら検討していく

3 辻堂の海を守ろう～SDG s 体験～について

5/10時点の申し込み状況（定員48人に対し、現在63人）を共有しつつ、企画について次のとおり議論した。

(1) 当日の流れ

会場設営から実施までの流れを確認し、必要な役割分担を決定した。そのうえで、辻堂交流部会委員の役割分担を決めて、人数が足りないところを他部会や共催団体委員に協力を依頼することとした。

(2) 紙芝居について

SDG s の学習のために使用する紙芝居について、現在の進捗を確認した。紙芝居の制作は引き続き和田委員、千葉委員に進めてもらい、披露する際のは原稿は各委員で読み込んで、気になる箇所を適宜グループLINEで共有していくこととした。

【ご意見等】

- ・子どもたちが飽きてしまわないように、披露する際には子どもたちに話しかけたりしながら原稿の棒読みにならないようにしたい。

(3) サザン池での試行について

部会終了後、午後に予定しているサザン池での試行について、現地で検討することの最終確認を行った。

【現地で検討すること】

- ・会場レイアウト
- ・水位を踏まえたサップボードの使用感
- ・浮遊物の使用感

4 みんなで美化キャンペーンについて

例年7月に実施している湘南ニコニコロードとポケットパークの除草・路面清掃について、実施内容の検討を行った。

【ご意見等】

- ・他の場所での実施について、現時点では事務局に依頼や相談はないが、辻堂地区生活環境協議会の総会で参加した自治会町内会の環境部長に呼びかけを行った。
- ・実施時期が7月だと暑いので、時期をずらすことはできないかな。

→7月開催は参加する高浜中学校の3者面談の時期に合わせていることがある。ずらすとしても、6月は梅雨、9月は台風、10月は辻堂公民館まつりを含む地域のイベントが重なっていることがあり、懸念事項が多い。

- ・昨年実施した際、ポケットパークの雑草は根が深く、手で除草するのは限界があると感じた。ポケットパークは除草ではなく、周辺を含めたごみ拾い活動にしてみてもどうか。
- ・グリーン回廊の案内標識があるところも、ポケットパークと呼ばれているので、周辺の小さなポケットパークも美化活動してはどうか。

→以上のご意見等を踏まえ、今回は7月の開催とするが、学校側に実施時期の候補が他にないかがい、今後の企画に活かすこととした。実施場所は湘南ニコニコロードとポケットパークとし、ポケットパークについては周辺の小さなポケットパークも対象とすることとした。除草や路面清掃等内容の詳細については、次回以降の部会にて議論していく。

5 その他

(1) 広報担当者の選出

各事業の主担当者が広報担当者を担うこととなった。

(2) 各事業の事前打ち合わせ

次のとおり主担当者の打ち合わせ日を決定した。

- ・辻堂朝市：5月15日（月）13：00～ 吉田（秀）委員、久保田委員、堀川委員
- ・辻堂歴史物語：5月15日（月）10：30～ 吉田（秀）委員、芳山委員

また、辻堂朝市の6月開催分について、担当者を決定した。

6月8日（木）：吉田（秀）委員、秋山部会長、鶴田委員

6月22日（木）：片桐委員、久保田委員、堀川委員

以上

【次回部会日程】

日時：2023年6月8日（木）

10時～11時30分頃

会場：辻堂市民センター 第一談話室

令和5年度 第2回 辻堂まちづくり会議福祉部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)5月18日(木) 13:30~15:50

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 近藤委員、伊藤委員、大橋委員、富田委員、村上委員、山下委員、池本委員

(事務局) 辻堂市民センター 横田、古河
地域共生社会推進室 佐藤、渡邊 (敬称略)

- (議題等)
1. 世代間交流事業について
 2. 絵ほん語り公演について
 3. 「かぐやびより」上映会について
 4. 認知症フレンドリーキッズ授業について
 5. 障がいの理解～防災を通して考える～について
 6. その他

〈議題〉

1. 世代間交流事業について

- ・伊藤委員が、別添チラシで事業内容について説明
- ・第1回は地域包括支援センター東西で対応
- ・第2回は車椅子10台の借用と福祉体験教室を市社会福祉協議会に依頼
- ・第4回は高齢者疑似体験セットを10組と福祉体験教室を市社会福祉協議会に依頼(要調整)
- ・まちづくり会議の各回の関わりについて、全体会議で協力依頼

2. 絵ほん語り公演について

- ・実施日時や内容等について、下記のとおり確認を行った。

実施日時：7月29日(土)

13時30分 開場

14時 開演

15時 終了予定

実施場所：辻堂市民センター3階ホール

定員：60名

演目：「ふたりママの家で」「葉っぱのフレディ」

3. 「かぐやびより」上映会について

- ・実施日時や内容等について、下記のとおり協議を行った。

村上委員が先方に確認を行う。

実施日時：8月10日(木)

13時 開場

13時30分 開演(上映105分)

15時15分 監督等によるトークショー

15時45分 終了予定

実施場所：辻堂市民センター3階ホール

定員：60名

4. 認知症フレンドリーキッズ授業について

- ・実施日時や内容等について、下記のとおり協議を行った。
事務局が先方に確認を行う。

実施日時：8月23日（水）

13時30分～15時30分頃

実施場所：辻堂市民センター3階ホール

定員：小学3年生から6年生 60名（一般含む）

その他：小学生の場合、保護者同伴が条件となるか確認を行う。

◆議題2. 3. 4. についてのチラシについて協議を行った。

- ・小学校に配布するチラシ及び地域回覧するチラシは全日程記載の添付のものとする。
チラシに場所と定員・先着順を入れる。
- ・小学校への持込みは6月20日（火）に行う。
- ・申込受付の開始は6月24日（土）から先着順とする。
- ・地域回覧は7月5日（水）に行う。
- ・5月の全体会議で説明後、意見等を反映し事務局が作成し、池本部会長、伊藤委員に確認、最終稿とする。（全体会の審議事項）
- ・6月の部会終了後、部会員で印刷・仕分け作業を行う。

5. 障がいの理解～防災を通して考える～について

(1) 山下委員が別添資料で、これまでの検討経過と今後の提案について説明

- ・今年度は「ミニさんぼ」の企画として、当事者の方や家族の方と一緒に歩く機会の設定を下記のとおり提案

対象：辻堂地域在住の障がいのある方とご家族

周知：8団体連絡会を通して声をかけてもらう

協力者：交流部会、民生委員、地区社協

候補日時：11月20日（月）午後 ※公民館の休館日

(2) 富田委員がミニさんぼ（秋季開催）について経過報告

- ・辻堂さんぼ（秋季開催）の序盤に実施予定
- ・海浜公園内を歩くコースと、長久保公園から川沿いの橋を辿るコースを考えている。
- ・橋ごとにチェックポイントを設ける。
- ・辻堂さんぼの実施期間が決定したら詳細及び景品について検討する。

6. その他

- ・公民館まつり企画担当者について
 - ・大橋委員を選出する。
 - ・松尾委員が候補に上がったが、欠席のため後日事務局が確認を行う。
- ・『ヤングケアラー』について
 - ・近藤委員が情報提供
テレビ朝日系・金曜ナイトドラマ「リエゾン～こどものこころ診療所～」の視聴を提案（ストーリー）自らも発達障害を抱える院長と研修医の凸凹コンビが、郊外の児童精神科クリニックを舞台に、発達障害をはじめ、様々な生きづらさを抱える子どもとその家族に真っすぐに向き合い、寄り添っていく姿が描かれている。
※2020年から「モーニング（講談社）」にて連載中
 - ・地域共生社会推進室の佐藤職員が別添チラシの情報提供
令和5年度神奈川県立福祉大学公開講座「ヤングケアラーに寄り添うために～ヤングケアラーを知ることからはじめよう～」
講師：青木由美恵先生（関東学院大学看護学部/大学院看護学研究科教授）
倉田笑莉さん（日本ケアラー連盟「ヤングケアラープロジェクト」登録スピーカー）
開催日時 5月20日（土）13時30分から15時30分まで ZOOM開催
申込は本日中
 - ・ヤングケアラーを含め様々な生きづらさを抱える子どもとその家族のことについて、勉強していく必要がある。
 - ・福祉部会として何をするべきか、引続き協議していく。
- ・『子ども食堂』について
 - ・村上CSWが地区内の飲食店で支援に取り組んでいる状況を説明
 - ・GWの数日間、単発で開店前に限定実施、実績なし
 - ・フードリボン活動を数店舗で実施、実績なし
 - ・児童養護施設退所後の若者に食事提供を希望、関係機関と調整中
 - ※各店舗の思いと支援を必要としている方をつなぐことが難しい。
 - ・支援を必要とする子どもやその家族に対して、主体的に食事を提供する取組を行うのか、支援を望む店舗等の活動を活性化していく取組を行うのかなど、福祉部会として何をするべきか、引続き協議していく。

以上

次回部会：2023年（令和5年）6月15日（木）13時30分～



子ども達が未来の世界に希望を持ち地球規模の課題を解決する力を育くむよう
SDGsの体験を中心とした学びを行ないます

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2023年度 ～世代間交流事業～

私 たちにもできる支えあいのまちづくり！ (4回シリーズ)



オリジナルTシャツ
(ユニホーム)
プレゼント



【活動日時・集合場所・活動内容】

	日にち	活動時間	活動内容	会場
第1回	7/31 (月)	9:30~ 11:30	認知症サポーター養成講座	辻堂青少年会館
第2回	8/18 (金)	9:30~ 11:30	車イス体験 「まちに出かけよう」	辻堂市民センター
第3回	8/28 (月)	9:30~ 11:30	盲導犬の役割を理解する	辻堂青少年会館
第4回	9/9 (土)	9:30~ 11:30	高齢者疑似体験	辻堂市民センター

【対象】 小・中学生 15人

【費用】 無料

【主催】 辻堂地区社会福祉協議会

【共催】 藤沢市社会福祉協議会

辻堂地区郷土づくり推進会議

【申込】 6/10 (土) ~ 6/20 (火) 午前9時から藤沢市
みらい創造財団ホームページの申込システムから申込・抽選
(要登録)

「申込システム 登録・利用案内について」

URL: <https://f-mirai.jp/archives/73198>



藤沢市みらい創造財団では、幼児から大人までの楽しいイベント情報を発信中
LINE公式アカウントに登録してね。





多様性が調和する共生社会を目指して今日から、
あなたもD&I(ダイバーシティ&インクルージョン)※の実践者に！

※多様性を認識するだけでなく、一人ひとりを受け入れ、尊重することによって
個人の力が発揮できる環境を整備したり、働きかけたりしていく考えです。

サステイナブルなまちの未来をひらく 〈夏休み特別企画〉

第1弾

2023年7月29日(土) 14:00~15:00

絵ほん語り公演

どなたでもご参加いただけます

子どもの頃、絵本を通してワクワクしたりドキドキした心を思い出してみませんか？
純粋な心で物語の中に入ったときの感動を思い出してみませんか？この絵本
語りを通して思い出された感情はあなたの心のどこかに火を灯してくれます。

【演目】「ふたりママの家で」「葉っぱのフレディ」

【出演】ことばの杜オーケストラ

二次元
コードお申込みはこちら
(登録不要)

第2弾

2023年8月10日(木) 13:30~15:45

映画「かぐやびより」上映会 & 監督(津村和比古さん)トーク

どなたでもご参加
いただけます

藤沢市善行にある障がいのある人たちが通所する、日中一時支援の福祉施設「さんわーくかぐや」。そこでは、絵を描く人、黙々と農作業をする人、大工仕事を
手伝う人、そのまわりを行ったり来たりする人、そして踊る人...「さんわーくか
ぐや」には、色んな人が集う。そんなかぐやの“暮らし”が、映画になった。

二次元
コードお申込みはこちら
(登録不要)

第3弾

2023年8月23日(水) 13:30~15:30

認知症フレンドリーキッズ授業

3年生~6年生対象

認知症を「自分事」として“体験する”“考える”

認知症の人のインタビューや、バーチャルリアリティ(VR)というテクノロジー
などを使って、その思いや考えを知り、本人が見えている世界を疑似体験できる講
座です。認知症に詳しくない人でも、「自分事」として実感してもらえる工夫を
こらし、「認知症の人とともに生きる」とは何かを考える機会をご提供します。

二次元
コードお申込みはこちら
(登録不要)

会場 辻堂市民センター 3階 ホール

申込 6月24日(土)~ 先着順 定員 各回60人

※イベントの様子を写真撮影させていただきます。

※キャンセルされる方はお早めにご連絡ください。

※二次元コードでの電子申請が難しい方またはご不明点がある方はご連絡ください。



(主催) 辻堂まちづくり会議 (事務局 辻堂市民センター)

電話 0466-34-8661

日時	2023年5月18日(木) 9:30 ~ 12:00
場所	辻堂市民センター 地区防災拠点本部室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員長 <input type="checkbox"/> 尾崎会長 <input type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長
事務局	<input type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 松本 <input type="checkbox"/> 宮木
議題等	1 開会 2 議題 1 辻堂発見！リポーターについて (1) 学生自己紹介 (2) 直近の参加予定事業について 2 令和5年度 広報委員会事業予定表の確認 3 閉会
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・第一回 辻堂発見！レポーター定例会資料 ・令和5年度広報委員会事業予定表

【議事録】

1 開会

2 議題

1 辻堂発見！リポーターについて

- ・湘南工科大学社会貢献活動の「辻堂発見！リポーター」を選択受講した、湘南工科大学の生徒2名と広報委員で顔合わせを行った。
- ・事務局と学生との打ち合わせを5/18 9:00~9:30に実施し、そこで決定した事項を、委員会内で共有した。(定例打合せは、毎月第2木曜日とする。直近の参加予定事業を以下のように決定、など)

① 第47回ごみゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験 5/28(日) 9:00 集合

② 駅前掲示板

6月貼替作業 6/1(木) 9:30~駅前集合

7月掲示板レイアウトの検討 6/1(木) 掲示板貼替作業後に市民センターへ移動

7月掲示板飾りの準備 6/29 9:30~終了未定 市民センター集合

③ 辻堂の海を守ろう！SUPでSDGs体験 6/3(土) 9:00~10:30 現地集合

④ 辻堂朝市 6/8(木) 8:15~9:15 市民センター集合

2 事務局から令和5年度予定表の確認

前回検討結果を反映した資料に沿って、実施計画について追加検討を行った。

ア 辻堂公民館まつり出展

・5月全体会議の終了後、各部会で選出してもらった企画運営委員に残ってもらい、顔合わせを行う。 広報委員会である程度決まった形のを揉んでいくか、一からメンバーで決めていくのかなどの、進め方を考える。

イ 辻堂地区全体集会

- ・昨年度実施したシン辻堂カルタについて、HPに掲載する準備を、6月から作業を開始して進めていく。
- ・今年度は任期2年目になるため、2年間の活動報告を行い、辻堂地区で行った事業のアウトプットをしていく必要があると前回の委員会で整理したが、たくさんの人に聞いてほしいので、集客のためイベント等を抱き合わせて実施するように検討していく。過去には自治会・町内会長に参加をお願いしていた事もある。地域の広告塔になりうる人に見てもらふことで、その人の周りにも興味を持ってもらえる手段を考える。
- ・4月の全体会議の中で、各部会から企画運営委員を選出してもらうよう依頼したが、もう少し広報委員会で検討を進めてから改めて依頼する。

ウ オンライン cafe

- ・前回の委員会では、いったん立ち止まって整理するとしたが、過去はいい企画が多かったため、継続していきたい。伊藤副会長を中心に有用な企画を考えて、それに向けた準備のスケジュール作成を行っていく。

エ 辻堂プライド

- ・今までグッズ化した物品を6～7月までに一覧にして、現状を整理する。

オ 辻堂まちづくり会議だよりの発行

- ・もっと見やすいレイアウトがあるかもしれないので、参考に他地区の会議だよりを入手し並べてみて、辻堂地区と比較してみる。

カ インターネットを活用した情報発信

- ・フェイスブックや辻堂ドットコムに掲載している写真が、旧市民センターが写っているものがある。至急事務局で差し替えを行う。
- ・湘南工科大学の辻堂発見！リポーターについては、このカテゴリに括らず、予定表を1行追加してそこに記載していく。

(2) その他

今年度の今後の広報委員会の開催は、まちづくり会議の前週（第3木曜日）を原則として予定しておく。都合が合わない日は調整していく。

6/15（木） 9：30～ 第3回 地区防災拠点本部室

7/13 (木)	9 : 30～	第 4 回	地区防災拠点本部室
8/17 (木)	9 : 30～	第 5 回	地区防災拠点本部室
9/21 (木)	9 : 30～	第 6 回	地区防災拠点本部室
10/12 (木)	9 : 30～	第 7 回	地区防災拠点本部室
11/9 (木)	9 : 30～	第 8 回	地区防災拠点本部室
12/14 (木)	9 : 30～	第 9 回	地区防災拠点本部室
1/18 (木)	9 : 30～	第 1 0 回	第 1 談話室
2/15 (木)	9 : 30～	第 1 1 回	地区防災拠点本部室
3/21 (木)	9 : 30～	第 1 2 回	地区防災拠点本部室

【今後の予定】

○ 5 月全体会議	5 月 2 5 日 (木)	1 4 : 3 0 ～ / ホール
○ 次回委員会	6 月 1 5 日 (木)	9 : 3 0 ～ / 地区防災拠点本部室

以 上



辻堂の海を守ろう！

サップ ～SUPでSDGs体験～



SDGsの目標14「海の豊かさを守ろう」を学ぶため、
「マリンスポーツをしながらのごみ拾い」
を疑似体験しよう！

日時：6月3日(土) ※雨天時は6月10日(土)に延期

- ① 9:30～10:30 ② 11:00～12:00
- ③ 13:00～14:00 ④ 14:30～15:30

会場：辻堂海浜公園(サザン池)

参加費：無料

定員：①～④の枠で各12人

応募期間：2023年4月25日(火)

※応募の詳細は ～5月19日(金)

裏面をご覧ください。



※会場(サザン池)の公園内周辺図

サップ

SUPとは...

Stand Up Paddleboardの略で、
サーフボードより大きめのボード
に乗り、パドルを漕いで水面を
進んでいくスポーツです。

インストラクターがつくので
初めての人も安心！



【主催】 辻堂まちづくり会議
辻堂地区生活環境協議会
高浜地域子ども支援会議
ネットワーク湘南堂夢

【問合せ】

辻堂市民センター地域づくり担当
電話(0466)34-8661
メール fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp

当日の流れ

1. 全体説明(SDGsやSUPのことなど)
2. SUPの基本練習(座り漕ぎ、立ち漕ぎ)
3. SUPを漕いでのごみ拾い疑似体験
4. 体験を振り返って終了



応募条件・方法

応募期間: 2023年4月25日(火)～5月19日(金)

- 応募には次の条件があります。
 1. 小学校3年生～6年生の児童であること
 2. 当日、保護者が同伴できること
 3. 濡れてもいい格好で参加できること
- 応募方法は電子申請となります(登録不要)。
- 応募数が多かった場合は抽選となります。
- 当落は応募時のメールアドレスへ通知します。



↑電子申請はこちら

お知らせ

「辻堂の海を守ろう！」イベントは
こんなSDGs体験も予定しています！

- ・マイクロプラスチック問題に子どもたちが取り組んだドキュメンタリー映画の上映会
- ・辻堂海岸で拾ったプラスチックごみなどを使って行うワークショップ



【主催】 辻堂まちづくり会議
辻堂地区生活環境協議会
高浜地域子ども支援会議
ネットワーク湘南堂夢

【問合せ】 辻堂市民センター 地域づくり担当
電話(0466)34-8661
メール fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp

辻堂の海を守ろう～SUPでSDGs体験～ 企画書

1. 目的

子どもたちが楽しみながらSDGsの視点や、海洋プラスチック問題を学べる機会をつくり、辻堂の未来を担う子どもたちに郷土愛を育む。

2. 事業内容

紙芝居を用いてSDGs目標の1つ「海の豊かさを守ろう」について知識の共有を図り、その後SUPをしながら海洋ごみを拾う活動の疑似体験を行う。

(1) 日時：2023年6月3日（土）※雨天・荒天時は同年6月10日（土）に延期

ア 9：30～10：30

イ 11：00～12：00 ※1日に4回、同じプログラムを参加者を

ウ 13：00～14：00 変えて実施する。

エ 14：30～15：30

(2) 会場：辻堂海浜公園 サザン池

(3) 対象者

辻堂地区内小学3年生～6年生及び鵜南小学校3年生～6年生

募集人数48人 ※1回12人×4回＝48人

(4) 応募条件及び方法

応募方法：電子申請システム

応募条件 ア：当日、保護者同伴ができること

イ：濡れてもいい格好で参加できること

なお、応募数が多かった場合は抽選とする。

また、当落結果は応募時のメールアドレスへ電子申請システムより通知する。

(5) 周知方法

チラシ（別紙1）を次の方法で配布するとともに藤沢市ホームページに掲載する。

ア 広報ふじさわ4月25日号に合わせて地域回覧

イ 対象小学校（高砂小学校、浜見小学校、辻堂小学校、八松小学校、鵜南小学校）

より各校の小学3年生～6年生に向けて家庭数配布

(6) 当日の流れ：別紙2のとおり

3. 共催団体及び協力

(1) 共催団体

辻堂まちづくり会議

辻堂地区生活環境協議会

高浜地域子ども支援会議

ネットワーク湘南堂夢

(2) 協力

有限会社 マーボロイヤル

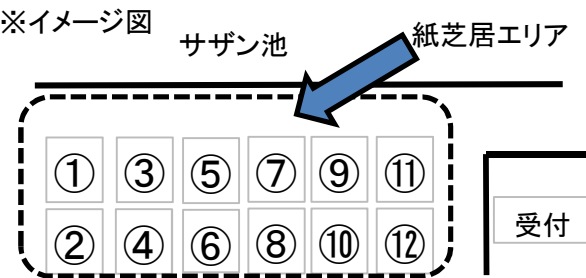
SUPスクールのインストラクター7名を講師として派遣いただくほか、

当日使用する機材についても貸し出し（有償）いただく。


以 上

当日の流れ

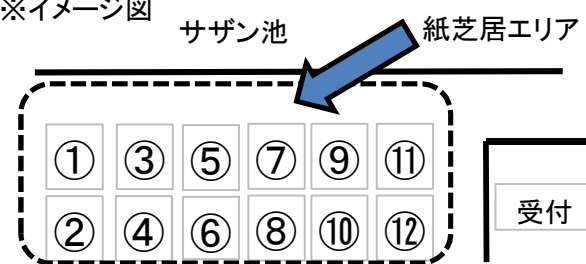
	時刻	項目	担当者	内容・役割	場所
事前準備	8:30～9:00	会場準備	スタッフ全員	受付、紙芝居エリア、アナウンスボード、分別コーナー、着替え用テントの設置	サザン池前
	8:30～9:00	SUP道具搬入	SUPインストラクター 鶴田(交流)	MABOROYAL様の車にて道具を搬入	MABOROYAL →サザン池前
	9:00～9:30	インストラクター ミーティング	SUPインストラクター 鶴田(交流)	鶴田委員よりSUPインストラクターへ当日の段取りを説明 イベントの流れ、インストラクターの役割等	サザン池前
受付	9:00～9:30	参加者受付	久保田(交流) 松本(事務局)	①参加者氏名確認・保護者同伴を確認 ②SUP経験の有無を確認(SUPインストラクターに情報共有) ③ヘルメット・ライフジャケット持参の有無を確認 ④リストバンドを交付(全4回ごとに色が違う・SUPボードを紐づいた番号あり) ⑤紙芝居エリアを案内(誘導担当へ引き継ぎ)	受付
誘導	9:00～9:30	参加者誘導	片桐(交流)	2人1組で6列に並んでもらい、 座ってもらう ※イメージ図 ※リストバンドの番号を 元に整列してもらう	紙芝居エリア
全体説明	9:30～9:50	開会	鶴田(交流) 尾崎会長(まちづくり) 千葉(交流) 和田(交流) SUPインストラクター	司会: 鶴田 ①開会あいさつ・開催主旨説明(3分): 尾崎会長 ②紙芝居読み聞かせ(7分): 千葉 和田 ③本日のプログラム説明(5分): 鶴田 ④SUPの漕ぎ方説明(5分): SUPインストラクター	紙芝居エリア



	時刻	項目	担当者	内容・役割	場所
体験開始	9:50~10:05 10:05~10:20	SUP体験	SUPインストラクター 芳山(交流)	タイムキーパー:芳山 6艇それぞれにSUPインストラクターがついて、参加者を2名ずつ受け持つ SUPインストラクターは参加者を交互に体験させていく ①参加者を座らせた状態でSUPインストラクターと二人乗り(タンDEM) ②二人乗りしながら方向転換(スィープターン)も取り入れる ③参加者の様子を見て立ち漕ぎへ移行 ④タイムキーパーの合図まで練習し、スタート地点へ戻る ⑤次の参加者へ交代する	サザン池
	10:20	浮遊物準備	秋山(交流) 片山(事務局)	浮遊物はラベル・キャップ付きの500mlペットボトル 2人目のSUP体験終了の合図に合わせて、12個の浮遊物を池の中腹に撒く ※岸から投げ入れるのではなく、入水しながら撒く	サザン池
	10:20~10:25 10:25~10:30	浮遊物回収	SUPインストラクター	①参加者の技量に合わせて、二人乗り、一人で座り漕ぎ、一人で立ち漕ぎを決定 ②①の乗り方で浮遊物を2つ、回収して帰還させる ③回収した浮遊物を持って分別コーナーへ向かうよう案内 ④次の参加者に交代する	サザン池
解散	10:30~	浮遊物分別 参加記念品	赤塚(高浜) 吉田(紀)(生環)	①ペットボトル、ラベル、キャップを分けて捨てる ②アンケート記入 ③参加記念品(生環の色鉛筆、プライドバッチ、スタンプカード)を渡す	分別コーナー
1回目のプログラム終了。並行して2回目の受付開始					
受付	10:30~11:00	参加者受付	久保田(交流) 松本(事務局)	①参加者氏名確認・保護者同伴を確認 ②SUP経験の有無を確認(SUPインストラクターに情報共有) ③ヘルメット・ライフジャケット持参の有無を確認 ④リストバンドを交付(全4回ごとに色が違う・SUPボードを紐づいた番号あり) ⑤紙芝居エリアを案内(誘導担当へ引き継ぎ)	受付

	時刻	項目	担当者	内容・役割	場所
誘導	10:30~11:00	参加者誘導	片桐(交流)	2人1組で6列に並んでもらい、 座ってもらう ※リストバンドの番号を 元に整列してもらう ※イメージ図 サザン池 紙芝居エリア	紙芝居エリア 
全体説明	11:00~11:20	開会	鶴田(交流) 濱本会長(ネットワーク) 千葉(交流) 和田(交流) SUPインストラクター	司会: 鶴田 ①開会あいさつ・開催主旨説明(3分): 濱本会長 ②紙芝居読み聞かせ(7分): 千葉 和田 ③本日のプログラム説明(5分): 鶴田 ④SUPの漕ぎ方説明(5分): SUPインストラクター	紙芝居エリア
体験開始	11:20~11:35 11:35~11:50	SUP体験	SUPインストラクター 芳山(交流)	タイムキーパー: 芳山 6艇それぞれにSUPインストラクターがついて、参加者を2名ずつ受け持つ SUPインストラクターは参加者を交互に体験させていく ①参加者を座らせた状態でSUPインストラクターと二人乗り(タンデム) ②二人乗りしながら方向転換(スィープターン)も取り入れる ③参加者の様子を見て立ち漕ぎへ移行 ④タイムキーパーの合図まで練習し、スタート地点へ戻る ⑤次の参加者へ交代する	サザン池
	11:50	浮遊物準備	秋山(交流) 片山(事務局)	浮遊物はラベル・キャップ付きの500mlペットボトル 2人目のSUP体験終了の合図に合わせて、12個の浮遊物を池の中腹に撒く ※岸から投げ入れるのではなく、入水しながら撒く	サザン池

	時刻	項目	担当者	内容・役割	場所
体験開始	11:50~11:55 11:55~12:00	浮遊物回収	SUPインストラクター	①参加者の技量に合わせて、二人乗り、一人で座り漕ぎ、一人で立ち漕ぎを決定 ②①の乗り方で浮遊物を2つ、回収して帰還させる ③回収した浮遊物を持って分別コーナーへ向かうよう案内 ④次の参加者に交代する	サザン池
解散	12:00~	浮遊物分別参加記念品	赤塚(高浜) 吉田(紀)(生環)	①ペットボトル、ラベル、キャップを分けて捨てる ②アンケート記入 ③参加記念品(生環の色鉛筆、プライドバッジ、スタンプカード)を渡す	分別コーナー
2回目のプログラム終了。お昼休憩					
受付	12:30~13:00	参加者受付	橘(高浜) 狩野尾(事務局)	①参加者氏名確認・保護者同伴を確認 ②SUP経験の有無を確認(SUPインストラクターに情報共有) ③ヘルメット・ライフジャケット持参の有無を確認 ④受付済テープを交付(全4回ごとに色が違う・SUPボードを紐づいた番号あり) ⑤紙芝居エリアを案内(誘導担当へ引き継ぎ)	受付
誘導	12:30~13:00	参加者誘導	松下(ネットワーク)	2人1組で6列に並んでもらい、 ※イメージ図 座ってもらう ※受付済テープの番号を 元に整列してもらう	紙芝居エリア
全体説明	13:00~13:20	開会	鶴田(交流) 吉田(紀)会長(生環) 千葉(交流) 和田(交流) SUPインストラクター	司会: 鶴田 ①開会あいさつ・開催主旨説明(3分): 吉田(紀)会長 ②紙芝居読み聞かせ(7分): 千葉 和田 ③本日のプログラム説明(5分): 鶴田 ④SUPの漕ぎ方説明(5分): SUPインストラクター	紙芝居エリア



	時刻	項目	担当者	内容・役割	場所
体験開始	13:20~13:35 13:35~13:50	SUP体験	SUPインストラクター 堀川(交流)	タイムキーパー:堀川 6艇それぞれにSUPインストラクターがついて、参加者を2名ずつ受け持つ SUPインストラクターは参加者を交互に体験させていく ①参加者を座らせた状態でSUPインストラクターと二人乗り(タンDEM) ②二人乗りしながら方向転換(スィープターン)も取り入れる ③参加者の様子を見て立ち漕ぎへ移行 ④タイムキーパーの合図まで練習し、スタート地点へ戻る ⑤次の参加者へ交代する	サザン池
	13:50	浮遊物準備	松尾(ネットワーク) 片山(事務局)	浮遊物はラベル・キャップ付きの500mlペットボトル 2人目のSUP体験終了の合図に合わせて、12個の浮遊物を池の中腹に撒く ※岸から投げ入れるのではなく、入水しながら撒く	サザン池
	13:50~13:55 13:55~14:00	浮遊物回収	SUPインストラクター	①参加者の技量に合わせて、二人乗り、一人で座り漕ぎ、一人で立ち漕ぎを決定 ②①の乗り方で浮遊物を2つ、回収して帰還させる ③回収した浮遊物を持って分別コーナーへ向かうよう案内 ④次の参加者に交代する	サザン池
解散	14:00~	浮遊物分別 参加記念品	吉田(秀)(交流) 河口(生環)	①ペットボトル、ラベル、キャップを分けて捨てる ②アンケート記入 ③参加記念品(生環の色鉛筆、プライドバッチ、スタンプカード)を渡す	分別コーナー
3回目のプログラム終了。並行して4回目の受付開始					
受付	14:00~14:30	参加者受付	橘(高浜) 狩野尾(事務局)	①参加者氏名確認・保護者同伴を確認 ②SUP経験の有無を確認(SUPインストラクターに情報共有) ③ヘルメット・ライフジャケット持参の有無を確認 ④受付済テープを交付(全4回ごとに色が違う・SUPボードを紐づいた番号あり) ⑤紙芝居エリアを案内(誘導担当へ引き継ぎ)	受付

	時刻	項目	担当者	内容・役割	場所
誘導	14:00~14:30	参加者誘導	松下(ネットワーク)	<p>2人1組で6列に並んでもらい、座ってもらう</p> <p>※受付済テープの番号を元に整列してもらう</p> <p>※イメージ図</p>	紙芝居エリア
全体説明	14:30~14:50	開会	鶴田(交流) 今福会長(高浜) 千葉(交流) 和田(交流) SUPインストラクター	<p>司会: 鶴田</p> <p>①開会あいさつ・開催主旨説明(3分): 今福会長</p> <p>②紙芝居読み聞かせ(7分): 千葉 和田</p> <p>③本日のプログラム説明(5分): 鶴田</p> <p>④SUPの漕ぎ方説明(5分): SUPインストラクター</p>	紙芝居エリア
体験開始	14:50~15:05 15:05~15:20	SUP体験	SUPインストラクター 堀川(交流)	<p>タイムキーパー: 堀川</p> <p>6艇それぞれにSUPインストラクターがついて、参加者を2名ずつ受け持つ</p> <p>SUPインストラクターは参加者を交互に体験させていく</p> <p>①参加者を座らせた状態でSUPインストラクターと二人乗り(タンデム)</p> <p>②二人乗りしながら方向転換(スィープターン)も取り入れる</p> <p>③参加者の様子を見て立ち漕ぎへ移行</p> <p>④タイムキーパーの合図まで練習し、スタート地点へ戻る</p> <p>⑤次の参加者へ交代する</p>	サザン池
	15:20	浮遊物準備	松尾(ネットワーク) 片山(事務局)	<p>浮遊物はラベル・キャップ付きの500mlペットボトル</p> <p>2人目のSUP体験終了の合図に合わせて、12個の浮遊物を池の中腹に撒く</p> <p>※岸から投げ入れるのではなく、入水しながら撒く</p>	サザン池



会場レイアウト

- ・折りたたみ式タープ2つ
- ・着替え用テント1つ
- ・椅子10脚、机3台

※タープやテントは土のう、ペグで固定する

6/3スタッフシフト表

進行工程	役割	午前		午後	
		①9:30~10:30	②11:00~12:00	③13:00~14:00	④14:30~15:30
事前準備	会場設営	午前のスタッフ全員		-	
受付	受付	久保田（交流）		橘（高浜）	
		松本（事務局）		狩野尾（事務局）	
	誘導	片桐（交流）		松下（ネットワーク）	
全体説明	司会	鶴田（交流）		鶴田（交流）	
	開会あいさつ	尾崎会長（まちづくり）	濱本会長（ネットワーク）	吉田（紀）会長（生環）	今福会長（高浜）
	紙芝居	千葉（交流）		千葉（交流）	
		和田（交流）		和田（交流）	
	プログラム説明	鶴田（交流）		鶴田（交流）	
SUP漕ぎ方説明	SUPインストラクター		SUPインストラクター		
体験開始	タイムキーパー	芳山（交流）		堀川（交流）	
	SUP体験	SUPインストラクター		SUPインストラクター	
	浮遊物準備	秋山（交流）		松尾（ネットワーク）	
		片山（事務局）		片山（事務局）	
浮遊物回収	SUPインストラクター		SUPインストラクター		
解散	浮遊物分別 参加記念品渡し	赤塚（高浜）		吉田（秀）（交流）	
		吉田（紀）（生環）		河口（生環）	
片付け	会場片付け	-		午後のスタッフ全員	
適宜	着替えテント見張り	笹井（高浜）		【 】	

6/10スタッフシフト表

進行工程	役割	午前		午後	
		①9:30~10:30	②11:00~12:00	③13:00~14:00	④14:30~15:30
事前準備	会場設営	午前のスタッフ全員		-	
受付	受付	久保田（交流）		橘（高浜）	
		松本（事務局）		狩野尾（事務局）	
	誘導	【 】		松下（ネットワーク）	
全体説明	司会	鶴田（交流）		鶴田（交流）	
	開会あいさつ	尾崎会長（まちづくり）	濱本会長（ネットワーク）	吉田（紀）会長（生環）	今福会長（高浜）
	紙芝居	千葉（交流）		千葉（交流）	
		和田（交流）		和田（交流）	
	プログラム説明	鶴田（交流）		鶴田（交流）	
SUP漕ぎ方説明	SUPインストラクター		SUPインストラクター		
体験開始	タイムキーパー	芳山（交流）		堀川（交流）	
	SUP体験	SUPインストラクター		SUPインストラクター	
	浮遊物準備	秋山（交流）		品田（ネットワーク）	
		片山（事務局）		片山（事務局）	
浮遊物回収	SUPインストラクター		SUPインストラクター		
解散	浮遊物分別 参加記念品渡し	【 】		吉田（秀）（交流）	
		吉田（紀）（生環）		河口（生環）	
片付け	会場片付け	-		午後のスタッフ全員	
適宜	着替えテント見張り	笹井（高浜）		【 】	